

仮想プライベートクラウドサービスに係る情報提供依頼書に係る質疑応答

| 連番 | ページ | 項目 | 質問内容 | 回答内容 |
|----|-------------|--------------|---|---|
| 1 | 2ページ 4行目 | 1概要 (2)目的 | 利用を想定されている仮想プライベートクラウド上の仮想サーバから、インターネットに接続する想定はあるか。もしくは、閉域環境で利用する想定か。 | 仮想プライベートクラウド上の仮想サーバについて、クラウド側から直接インターネットに接続することは想定しておりません。 |
| 2 | 2ページ 4行目 | 1概要 (2)目的 | 現在、仮想プライベートクラウド上で利用を想定している機能やサービスはあるか。 | 現時点での想定になりますが、京都府の複数の庁内ネットワーク(インターネット公開系/インターネット系/LGWAN系等)について、FWでNATを行うなど、必要な対応を実施した上で接続し、現在オンプレミスの仮想サーバ基盤で運用している各システムを、ネットワーク構成はそのまま、仮想プライベートクラウドで利用できるようにすることを考えております。 |
| 3 | 2ページ 6行目 | 1概要 (2)目的 | 現在オンプレミス型のプライベートクラウドを構築し、運用されているとのことであるが、現在、実際に動作しているVMのリソース情報について、教示願いたい。 ※VM数、総コア数、総メモリ数、総ディスク容量 | 概算の数字になりますが、VM数については約430、コア数については約1,050コア、メモリ数については約3,700GB、ディスク容量については約300TBとなります。 |
| 4 | 2ページ 6行目 | 1概要 (2)目的 | 「仮想サーバ技術を利用したオンプレミス型のプライベートクラウドを庁内ネットワーク内に構築し」との記載があるが、この庁内ネットワークは、インターネット系セグメント/LGWAN接続系セグメントのどちらになりますでしょうか。 | プライベートクラウドを運用しているネットワークについては、インターネット系/LGWAN接続系(それぞれ公開系ネットワーク含む)の両方になります。 |